

総務厚生常任委員協議会

11月29日

利用しやすい施設を目指して

白鷹町多世代交流型子育て支援・健康推進拠点整備について説明を受けた。

【施設管理】

子育て世代や働き世代も利用できるよう、土日及び夜間の開館に対応すべく、民間事業者による施設管理について聞き取りを進めてきた中で、開館体制について実現の可能性が確認できた。

今後、指定管理者による管理を見据え、公募に向けた具体的な検討を進めていく。

【追加工事の実施】

託児対応への内装改修、多目的運動ホールへの更衣室設置等、必要がある。また、集中管理スペースの設置やカフェスペースのカウンターや厨房等の設備設置など、併せて検討する。

【事業費（概算）】

○令和7年度以降想定される追加工事関連
・工事請負費 2700万円
・実施設計費 300万円
・監理費 100万円

質疑

指定管理者

【委員】指定管理者の用途はたつたのか。

【当局】数社に聞き取りを行った中で、管理の可能性は確認できたが、具体的にはまだである。

【委員】指定管理者は施設管理のみになるのか。

【当局】施設管理全般に加え、多目的運動ホールを利用した運動事業等の企画運営も含めて検討を進めている。



整備が進む健康福祉センター

カフェスペース

【委員】カフェスペースの多様な活用とは、具体的にどのようなものか。

【当局】コーヒーマーカ―や自動販売機の設置なども可能。また、福祉的な視点を取り入れられないか、現在検討中。

コミセン 4月より新体制に

コミュニティセンターの新たな運営体制について説明を受けた。

【令和7年度以降の指定管理】

- ①指定管理者（一財）白鷹町アルカディア財団
- ②指定管理施設 各地区コミュニティセンター（町内6カ所）
- ③指定管理期間 5年間（令和7年4月～12年3月）
- ④指定管理委託料 令和7年度想定 7600万円
債務負担行為 3億8000万円

【今後のスケジュール】

- 12月中旬 職員募集
- 1月下旬～2月上旬 職員採用試験
- 2月中旬 採用決定
- 4月1日 新組織での業務開始

質疑

年齢制限

【委員】職員募集は年齢制限をつけるのか。

【当局】定年を65歳に設定するので、年度末時点で64歳以下の方で、高卒以上の方と考えている。

財団からの意見

【委員】指定管理を受けるにあたって、アルカディア財団の役員から意見はあったか。

【当局】人材育成について質問があった。

【副町長】新たな業務となり不安はあるようだ。町としっかり連携していきたい。予算規模も増えるので、経理の部分もしっかりしていきたい。

職員採用試験

【委員】採用試験は財団のみで行うのか。町や地域も関わるのか。

【当局】検討中だが、財団のみでなく、町や地域と連携して審査したい。



やまかい 山峡紅の里（十王コミセン）

その他
○令和6年12月2日からの健康保険証について説明があった。